

発表応募原稿チェック

—初めて実践を発信しようと思った人への指南—

大会や支部集会の発表応募書類を書く時にはいろいろと心配がつきもの。そんなとき、誰かに読んでもらうことで、わかりにくい箇所や改善のためのヒントなど自分では気づかなかったことが見えてくると、不安な気持ちが和らぐかもしれません。

「でも、学生じゃないし、相談できる先生もいない…」というあなた！
応募原稿チェックでは、チャレンジ支援委員会の委員がみなさんの応募書類をチェックし、応募書類を客観的に見直すお手伝いをさせていただきます。ぜひこの機会をご活用ください！



参加費無料！

対象：日本語教育学会の会員（先着 20 名）

申し込み多数の場合は、大学等で研究指導を受けられない方、申し込み時に大会・支部集会（各地区での研究集会や実践研究フォーラムを含む）で発表したことのない方、研究歴はあるが自分にとって新規の研究テーマにチャレンジしてみたという方が優先となります。

受付期間：2022年12月1日（水）～15日（水）

チャレンジ支援委員会の委員複数が日本語教育学会の定める発表規程をもとに応募書類をチェックしコメントシートを書きます。12月20日をめどに、コメントシートをメール添付でお送りします。

申し込み方法：2種類の書類を受付期間中に提出

書類① 「おせっかい侍の発表応募支援」問診票【Google formに回答】



[問診票](#)



[募集要領](#)

書類② 査読用要旨のファイル【チャレンジ支援委員会事務局 (challenge@nkg.or.jp) に送信】

詳細は募集要領をご確認ください。

注意：

*応募原稿チェックは審査・運営協力員による査読ではありません。大会・支部集会への採否に責を負うものではありませんので、予めご了承ください。

*応募原稿チェックは応募書類のチェックが主たる目的であり、内容については、その研究領域の専門家がコメントするものではありません。